

東京都立八王子桑志高等学校 令和7年度 年間指導計画（シラバス）

教科・分野：	産業・ビジネス分野	科目：	情報実践	単位数：	4	指導学年：	3学年
担当教諭：	浅倉 貴葉 先山 将司						
使用教科書	-----		副教材	学校独自の実施要項（手順）			

年間指導目標：

- ・社会人としてのビジネスマナーを身につけるために、服装や挨拶・勤務時間・勤務態度を徹底し実社会における即戦力を育てる。
- ・企業内における事務業の流れを実践的に行い、伝票の記入から会計ソフトの入力方法を学び実践力を身につける。
- ・模擬取引を行い、商品の流れや商談の仕方、商談メールの作成など取引相手とのやり取りの仕方を実践的に学ぶ。

評価規準	知識・技能（知）	思考力・判断力・表現力（思）	主体的に学習に取り組む態度・学びに向かう力（態）
	<ul style="list-style-type: none"> ・取引における手順を理解し、商品の流れ、仕入価格・販売価格を実現できる利益の範囲内で実践的に考えさせ、実践的に取引を行い、利益計算までできるようにする。 ・1年間の取引を行ったあとの決算処理の方法と処理の仕方について理解し、決算報告書を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取引の作業を行う上で、伝票や書類の作成が正確・かつ丁寧に記入できる。 ・仕事の作業手順やスピードなど適正に行うことができる。 ・帳簿上と会計ソフトの数値が一致し、決算報告がきちんとなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナーを意識し、服装や言葉遣い、上司や取引相手への対応がしっかりできている。 ・グループウェアを活用して取引相手や社員とのコミュニケーションを取り、よい関係を築いて仕事を行っている。 ・自身の仕事を正確・丁寧に言い、他の社員と協力・分担して行っている。

評価方法				
a:定期考査	b:パフォーマンス (実技・実習・課題)	c:小テスト等	d:自己評価	e:授業態度

学期	考査	単元及び指導内容	観点	評価規準	評価方法					配当 時数
					a	b	c	d	e	
1 学 期		<ul style="list-style-type: none"> ・企業の開業業務について、必要な書類（伝票・出納帳・開業届などの書類）を正確に作成し・経費の支払い、帳簿記入・会計ソフトへの入力を行う。 ・商品の流れ、物産から仕入、各商事への販売までの流れを理解し、そこで生じる書類作成・伝票記入など事務処理を学ぶ。グループウェアを適切に活用できるようにする。 	(知)	<ul style="list-style-type: none"> ・取引における手順を理解し、商品の流れ、仕入価格・販売価格を実現できる利益の範囲内で実践的に考えさせ、実践的に取引を行い、利益計算までできるようにする。 		○				32
			(思)	<ul style="list-style-type: none"> ・取引の作業を行う上で、伝票や書類の作成が正確・かつ丁寧に記入できる。 ・仕事の作業手順やスピードなど適正に行うことができる。 		○				
			(態)	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナー（服装や言葉遣い、上司や取引相手への対応）がしっかりできている。 ・自身の仕事を正確・丁寧に言い、他の社員と協力・分担して行っている。 				○	○	
		<ul style="list-style-type: none"> ・他市場同士で売買をおこない、仕入れた商品を他市場へ販売し仕入・売上の処理を行う。また、費用や収 	(知)	<ul style="list-style-type: none"> ・取引における手順を理解し、商品の流れ、仕入価格・販売価格を実現できる利益の範囲内で実践的に考えさせ、実践的に取引を行い、利益計算までできるようにする。 	○	○				

1 学 期	期 末 考 査	益を計算し、帳簿に記帳する。 ・各商事が持っている商品を物産に販売し、売上・利益計算をおこない、帳簿に記入し、会計ソフトに入力する。	(思)	・取引の作業を行う上で、伝票や書類の作成が正確・かつ丁寧に記入できる。 ・仕事の作業手順やスピードなど適正に行うことができる。	○	○					32
			(態)	・ビジネスマナー（服装や言葉遣い、上司や取引相手への対応）がしっかりできている。 ・自身の仕事を正確・丁寧にいき、他の社員と協力・分担して行っている。				○	○		
2 学 期		・1学期にやった取引を自由取引にし、各自で取引相手を見つけ、営業を行う。取引が成立すると、取引の一連の流れを各企業で進める。 ・従業員への給与支払いの処理や火災保険料など企業が存続するうえでの経費についても、計算し支払いまでおこなう。	(知)	・取引における手順を理解し、商品の流れ、仕入価格・販売価格を実現できる利益の範囲内で実践的に考えさせ、実践的に取引を行い、利益計算までできるようにする		○					32
			(思)	・取引の作業を行う上で、伝票や書類の作成が正確・かつ丁寧に記入できる ・仕事の作業手順やスピードなど適正に行うことができる		○					
			(態)	・ビジネスマナー（服装や言葉遣い、上司や取引相手への対応）がしっかりできている。 ・自身の仕事を正確・丁寧にいき、他の社員と協力・分担して行っている				○	○		
2 学 期		・自由取引を3回転させ、費用や経費の支払いや売上・利益計算をおこなう。 ・取引を重ねていく中で、売上や経費の増減を把握し企業の経営状態を各自で考え、分析を行う。	(知)	・取引における手順を理解し、商品の流れ、仕入価格・販売価格を実現できる利益の範囲内で実践的に考えさせ、実践的に取引を行い、利益計算までできるようにする。		○					36
			(思)	・取引の作業を行う上で、伝票や書類の作成が正確・かつ丁寧に記入できる。 ・仕事の作業手順やスピードなど適正に行うことができる。		○					
			(態)	・ビジネスマナー（服装や言葉遣い、上司や取引相手への対応）がしっかりできている。 ・自身の仕事を正確・丁寧にいき、他の社員と協力・分担して行っている。				○	○		
3 学 期		・1年間の取引を終了し、決算業務を行う。決算報告書一式（貸借対照表・損益計算書・出納帳各種・試算表・伝票類など）を作成しまとめる。 ・1年間取引を行ってきた内容を報告書としてまとめ、提出する。	(知)	・1年間の取引を行ったあとの決算処理の方法と処理の仕方について理解し、決算報告書を作成する。		○					24
			(思)	・取引の作業を行う上で、伝票や書類の作成が正確・かつ丁寧に記入できる。 ・仕事の作業手順やスピードなど適正に行うことができる。		○					
			(態)	・ビジネスマナー（服装や言葉遣い、上司や取引相手への対応）がしっかりできている。 ・自身の仕事を正確・丁寧にいき、他の社員と協力・分担して行っている。				○	○		
										合計	156

東京都立八王子桑志高等学校 令和7年度 年間指導計画（シラバス）

教科・分野：	商業・ビジネス情報	科目：	課題研究	単位数：	3	指導学年：	3学年
担当教諭：	北村 巳継 浅倉 貴葉 松原 由典 張替 剛晴						
使用教科書	なし		副教材	なし			

年間指導目標：

- ・3年間の集大成として、今まで学んだ知識や技術を活かし、ビジネスプランを考察する。
- ・マーケティングの知識を活かし、校内での不満などを集約し改善策を考案する。
- ・完成したプランを実現できるかどうかを検証し、1月に行う課題研究発表会でプレゼンテーションを行う。

	知識・技能（知）	思考力・判断力・表現力（思）	主体的に学習に取り組む態度・学びに向かう力（態）
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次から学んだ知識・技術（会計・マーケティング・情報処理）を活かし、学校生活での不満や不便さをリサーチし集約することができる ・リサーチした結果を検証し、改善策を考案し実行できるかどうかを試す。 ・課題研究発表会に向けてのプレゼンテーションの準備とデータをまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・市場調査（マーケットリサーチ）の結果を集計・集約し、その結果を踏まえて改善プランを考え、提案できる。 ・改善プランを実際に行えるかどうかを検証し、実現できるプランを考える ・プレゼンテーションにおいて、わかりやすく、伝わりやすいものを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・自身で課題を見つけ研究し提案していく力を身につける ・チーム内でのコミュニケーションを取り、役割分担をしっかりと決めることができる ・自身の役割については、リーダーシップを発揮し、研究・考案したものを提案することができる

評価方法				
a:定期考査	b:パフォーマンス (実技・実習・課題)	c:小テスト等	d:自己評価	e:授業態度

学期	考査	単元及び指導内容	観点	評価規準	評価方法					配当 時数
					a	b	c	d	e	
1 学期		<ul style="list-style-type: none"> ・同じ研究内容の生徒同士でチームを組んで取組内容（研究テーマ）について、決定する ・1年間の取組のスケジュールを組む ・市場調査（マーケット・リサーチ）を行い、各チームのテーマについて考察する 	(知)	・1年次から学んだ知識・技術（会計・マーケティング・情報処理）を活かし、学校生活での不満や不便さをリサーチし集約することができる		○				15
			(思)	・市場調査（マーケットリサーチ）の結果を集計・集約し、その結果を踏まえて改善プランを考え、提案できる		○		○		
			(態)	<ul style="list-style-type: none"> ・自身で課題を見つけ研究し提案していく力を身に付ける。 ・チーム内でのコミュニケーションを取り、役割分担などがしっかりできる 		○		○	○	
1 学期		<ul style="list-style-type: none"> ・市場調査の結果を踏まえて、各チームで決定したテーマについてもう一度振り返り、変更点や改善点を考察する。 ・考案したテーマについて、研究を行い実行する。 	(知)	・リサーチした結果を検証し、改善策を考案しする		○				27
			(思)	・改善プランを実際に行えるかどうかを検証し、実現できるプランを考える。		○		○		
			(態)	<ul style="list-style-type: none"> ・自身で課題を見つけ研究し提案していく力を身につける。 ・チーム内でのコミュニケーションが取り、役割分担などがしっかりできる。 		○		○	○	

2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・実行した結果を踏まえて、うまくいった点・改善しなければならない点を考察する。 ・改善点について、研究し実行する。 	(知)	・リサーチした結果を検証し、改善策を考案する		○				30
		(思)	・改善プランを実際に行えるかどうかを検証し、実現できるプランを考える		○		○		
		(態)	<ul style="list-style-type: none"> ・自身で課題を見つけ研究し提案していく力を身に付ける ・チーム内でのコミュニケーションが取り、役割分担などがしっかりできる 		○		○	○	
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで、研究したテーマについて、まとめ報告書を作成する。 ・授業内でそれぞれのチームの報告会を行い、他のチームの意見を聞いて改善点を考察する。 ・課題研究発表会に向けて、発表する内容やプレゼンテーションの準備を行う。 	(知)	・課題研究発表会に向けてのプレゼンテーションの準備とデータをまとめる		○			30	
		(思)	・プレゼンテーションにおいて、わかりやすく、伝えやすいものを考える		○		○		
		(態)	・自身の役割については、リーダーシップを発揮し、研究・考案したものを提案することができる		○		○		○
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究発表会のデモンストレーションを行い、問題点・改善点を見つけ、修正を行う。 ・学習成果発表会で発表を行う。 	(知)	・課題研究発表会に向けてのプレゼンテーションの準備とデータをまとめる。また、実際のデータを取り入れて、聞き手が見やすくわかりやすいものをつくる		○			15	
		(思)	・プレゼンテーションにおいて、わかりやすく、伝えやすいものを考える。また、どのような言葉で話をすれば理解度が上がるかを考えることができる		○		○		
		(態)	・自身の役割については、リーダーシップを発揮し、研究・考案したものを提案することができる		○		○		○
合計									117